

感性工学・音響工学を製品開発に — 生活工学センター開設記念セミナーを開催 —

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、2026年4月1日に「生活工学センター」を開設しました。同センターでは、これまでの墨田支所の支援機能を拡充し、温熱・香り・音・光といった感覚に製品がもたらす「心地よさ」を科学的に計測・評価する開発支援を行います。

今回の開設を記念し、信州大学・上條正義教授（感性工学）、中央大学・戸井武司教授（音響工学）を招いた特別セミナーを2026年6月12日（金）に開催します。快適性を数値化する最新の計測手法や産学官共同研究の事例を公開するほか、「生活空間計測スタジオ」を含む施設見学会も実施します。家電・日用品・インテリアなど生活関連製品について、感性という新たな観点で高付加価値化を目指す中小企業のみなさまにとって、製品開発のヒントを得る機会となりますので、ぜひご参加ください。

■ 開催内容

1.生活工学センターのご説明（13:30～13:40）

生活関連製品の感性価値向上に向けた、多感覚計測・評価などの開発支援をご紹介します。

2.講演①「心身反応計測による快適感・ストレスの評価」（13:40～14:40）

講師：信州大学 繊維学部 教授 上條正義 氏

製品や環境が人の心身に与える「心地よさ」「ストレス」を、生理・心理反応のデータとして客観的に捉える感性計測手法を解説します。「温熱+香り」など複数刺激の相互作用を活用した研究事例も交えて紹介します。

3.講演②「多感覚を考慮したスマートサウンドデザイン」（14:50～15:50）

講師：中央大学 先進理工学部 教授 戸井武司 氏

聴覚特性に基づく快適で機能的な音設計(スマートサウンドデザイン)と、視覚・触覚など多感覚を組み合わせた体験価値向上の研究最前線を紹介し、多数の産学官共同研究の経験から、製品の快適性・操作性を高め付加価値を創出する設計指針を提案します。

4.施設・設備見学会（16:00～17:00）

生活空間計測スタジオや計測設備を公開します。また、製品化支援事例の展示をご覧ください。

■ 概要

- 日時：2026年6月12日（金） 13:30～17:00
- 会場：都産技研 墨田支所 セミナー室（東京都墨田区横綱1-6-1 KFCビル12階）
- 定員：30名（先着順）
- 参加費：無料
- 申込方法：下記Webページよりお申込みください
<https://www.iri-tokyo.jp/news/news-2026-05-12/>
- 申込期限：2026年6月5日（金）

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
生活工学センター 中村 TEL 03-3624-3731
経営企画室 大原 TEL 03-5530-2521 MAIL koho@iri-tokyo.jp

<https://www.iri-tokyo.jp/>